



6月議会 一般質問（加藤鉦一議員）

「9年後の姿」より「楽しい学校」を

教育長「楽しいと感じられる学校生活が土台となる」

鶴岡市議会6月定例会一般質問で13日、加藤鉦一議員は、①藤島地域の義務教育学校、②藤島川と京田川の流下能力向上対策について、取り上げました。

飛躍の機会をどうつくるか

うか。



問 小中一貫校では、小6から中1への飛躍の機会を逃してしまうといわれているが、ど

うか。
教育長 例えば新庄市立明倫学園では、6学年の修了時に前期課程の修了証を修了式にて授与し、7年生に進級するに当たり、8年生が夢交流と題して、6年生に後期課程の学習や生活等を説明し、前

問 一般校では「最高学年」「学校の代表」である誇り高き6年生だが、小中一貫校では「中期」に「中だるみ」がおこる言われているが。
教育長 明倫学園では、7年生のリーダーとしての活躍の場が設定され、中だるみは見られないとのこと。中期でも、目標を持

山新座談会で人口減少対策など

▽6月19・20日両日の山形新聞に掲載された県議座談会での私の発言を紹介しま



す。記事は、概ね趣旨に沿った要約でしたが、傍線はカットされました。

1) 少子化・人口減少対策

①少子化等の要因は長期に渡る国政の失敗。不安定雇用の広がりや抑止し、人間らしく働ける安定した雇用をつくる。農林漁業、持続可能な観光、再エネ、等で産業振興。②子育ての経済的負担軽減策の充実。③家族のあり方も含めたジェンダー平等の社会づくり。

2) 人口減少への対応

①町づくりを空き家活用等、人口減少に対応したものに転換。②道路、鉄道、空港、公共施設等は、

老朽化対策、防災対策等に多額の費用がかかってくるため、フル規格新幹線や米沢トンネル等、新規の大型開発事業は厳格に検討。

3) 山形らしさを維持し、多様性に満ちた地域を作るために

①多様性があり、差別や偏見の無い包摂性のある社会づくりはあらゆる分野で重要な命題。人種・国籍では、外国人の権利を保障する社会づくり。戦前戦後の世界の中の日本の位置と課題の認識。全

国学力テストを軸に「関心・意欲・態度」まで順位付けする、「鑄型に嵌める」教育は大きな問題。

「主体的・対話的で深い学び」は民主主義社会の主体を育てる教育に発展させていく事が大事。

▽県政報告夏号を作成しました。ご近所、お知り合い等に配布して頂ける方は、どうかご連絡下さい。

（県議 関 徹）

つて生き生きと活躍できる活動をしていくことで、中だるみは発生しないと考えている。

問 小中一貫校では、小さな子どもへの思いやりが育つ」とよく言われる。

しかし中学生たちは、「いつもいつもお手本を求められてしんどい」、「優しくできる」ときばかりとは限らない」と言うが。

教育長 明倫学園では、最初は年齢の離れている子どもへの接し方等で悩む上級生もいるが、様々な活動を通して思いやりのある行動ができるようになり、社会性の育成により影響を与えていると聞いている。

問 「小中一貫教育の9年後のめざす姿」では、「あるべき姿」が先にあって、それに照らして「ベキである」「ネバならない」と考えてしまうと、子どもの状況をありのまま受け止める眼が曇る。

「9年後の姿」が先にある学校より、子どもが日々、本当に「楽しい」学校にするべきではないか。

教育長 小中一貫教育目標については、小・中学校の教職員が、目の前にいる子どもの姿をもとに、話し合いを重ねて設定した。この目標の実現のた

めには、楽しいと感じられる学校生活が土台となり、子どもたちの主体性が発揮されていくことが大切である。

問 小規模校だからこそ、子ども全員が発言し、全員が発表し、全員活動の授業展開で、不登校は生まれにくい。

豊富な自然環境と体験活動や地域住民の協力体制も、小規模校だからこそ進めやすい。

「小規模校の教育力」に着目し、学校間の共同授業など考えられな

いか

教育長 これまでも東栄小と渡前小において6年生の交流を行っており、今年度は東栄小のプールを供用し、共同で水泳の授業も行っていく。

第3ブロックでは、一小、二小、斎小、黄金小の6年生が合同で陸上教室を行う小小連携も実施している。

今後も学校間の交流を地域の実情に合わせ

て実施していく。

問 藤島文厚エリア構想を理由に、藤島児童館の改築は先延ばしとなっている。

藤島中学校の新校舎への移行は、令和3年7月20日の教育委員会の文書では、令和11年度だった。

それが令和14年度に（2面につづく）

（1面のつづき）

伸びたことは、小中一貫教育を持ち込んだことが要因と思う。

単独でも、早期着工をすべきではないか。

教育長 仮に現段階で中学校のみの建設に変更したとしても、校舎の完成時期は変わらない。

藤島児童館は、今年度策定の藤島文厚エリア等構想の中で、検討していく。

新教育長の考え方は

問 新教育長として、成澤和則氏に教育についての考え方を聞きたい。

教育長 私が力を入れて取り組みたいことは、鶴岡らしい教育の継承と発展である。

本市では、庄内藩校致道館の教育理念である天性重視、自学自習、会業の重視、心身の鍛

錬の教育風土を受け継いできた。

また、小中連携教育にも力を入れ、地域と連携した特色ある教育活動の充実にも努めてきた。

私は、これらのことが鶴岡らしい学校教育だと捉えている。

藩校致道館の教育を継承し、子どもたちの個性を発揮しながら、主体となって学び進める学習を実践し、課題解決力の育成と、個性の伸長を図っていきたい。

今年度からスタートした鶴岡型小中一貫教育と、コミュニティスクールの全校実施を両輪として、義務教育の充実に努めていく。

藤島の義務教育学校においては、その9年間の学びを充実させ、確かな生きる力が育つ、そんな学校を目指していきたい。

そのためには、藤の里に伝わる獅子踊りを取り入れた教育活動や、藤島だからこそできる農業体験も、教育課程に取り入れながら進めていかなければなら

ない。藤島地域での強みである学社連携と、コミュニティスクールを展開し、地域と共にある学校づくりを進めていく。

大きな水害から1年、進捗は

問 昨年7月25日、26日の大雨による大きな水害から、1年になろうとしている。

藤島川と京田川は県管理であるが、どう説明を受けているか。

①河川の浚渫と支障木の撤去。

②特定都市河川指定の進捗。

③下流の県営排水機

場は、今後の計画分を含め、12箇所の最大排水量が合計すると57m3／秒になり、上流域の水位を上昇させる懸念があるがどうか。

建設部長 藤島川は令和6年度中に、藤島地内及び古郡地内の支障木伐採が完了し、土砂しゅんせつを今年7月まで行う予定。

京田川は、庄内町家根合地内の土砂しゅんせつを今年6月まで、須走地内の土砂しゅんせつを今年8月上旬まで実施する予定。

特定都市河川指定の進捗状況は、酒田河川国道事務所に確認し、開発規制などの課題を関係市町と個々に調整するため、関係市町で

とに勉強会などを開催しながら、指定に向けた手続を進めていくと聞いている。

京田川と藤島川の排水機場の管理運営は、関係土地改良区が行っている。

ポンプ運転基準は県によると、降雨により河川水位が計画高水位に達した場合は、堤防の決壊や越水を防止するため、排水機場のポンプを運転停止すると確認している。

問 平形の住民から、羽越本線の鉄橋がある平形と八色木の間、藤島川に寄せ州が広がって、川がS字状になり、ブレーキになっていると言われた。

旧因幡大堰が藤島川へ流れ込むところも、寄せ州が高まって川を狭めており、対策を採るべきだ。



坂本昌栄議員の選挙事務所開き（6／22）



三井寺修・参院選予定候補が街頭宣伝（6／22）

建築課入札結果（ ）内は予定価格

6月19日入札分

- ・朝日中央コミュニティセンター大規模改修実施設計委託（下名川字落合220番地）（入札12業者うち3業者辞退、1業者失格最低制限価格未滿）
(株)新穂建築設計事務所（くじ11,500,000円）
(15,630,000円、最低制限価格9,049,332円）期間～8/1/30（落札率73.58%）
- ・藤島庁舎2階屋根防水改修工事（(藤島字笹花25番地）（入札10業者うち1業者辞退）
(株)野口 15,900,000円（17,260,000円）工期～9/9（落札率92.12%）
- ・市立朝陽第五小学校改築プール整備工事（機械設備）（切添町15番4号）（入札9業者うち1業者辞退）
荘和設備工業(株) 31,100,000円（31,750,000円）工期～8/3/19（落札率97.95%）
- ・市立朝陽第五小学校改築グラウンド整備工事（電気設備）（切添町15番4号）（入札8業者）
(株)デンケン 31,500,000円（32,520,000円）工期～8/3/19（落札率96.86%）
- ・市指定史跡安倍家住宅屋根葺替工事（1期目）（若葉町15-21）（入札4業者）
笠原建設工業(株) 44,500,000円（44,950,000円）工期～12/19（落札率99.00%）
- ・史跡松ヶ岡開墾場貯桑土蔵保存修理工事（羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡25）（入札4業者）
笠原建設工業(株) 131,300,000円（132,400,000円）工期～9/3/22（落札率99.17%）

農山漁村振興課入札結果（ ）内は予定価格

6月19日入札分

- ・令和6年災林道向山線災害復旧工事（繰越明許）（羽黒町手向地内）中止
- ・令和6年災林道米山1号線災害復旧工事（繰越明許）（入札2業者）
(株)ヤマムラ 5,138,000円（5,297,000円）工期～11/10（落札率97.00%）

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

6月16日入札分

- ・市公共下水道事業 汚水K001～K112号ほか路面復旧工事（下小中ほか地内）（入札4業者）
鶴岡建設(株) 37,600,000円（38,000,000円）工期～11/28（落札率98.95%）
- ・市集落排水事業 田川地区管路施設清水5～14号新設工事（下清水地内）（入札9業者）
(株)佐藤工務 106,000,000円（107,190,000円）工期～8/3/5（落札率98.89%）